



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 KYCOMホールディングス株式会社
 コード番号 9685 URL <https://www.kyd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 正 樹
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 I R 担当 (氏名) 吉 村 仁 博 TEL 0776-34-3512
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 未定
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	5,138	9.1	456	123.2	546	228.3	357	911.0
2020年3月期	4,708	△4.1	204	△15.0	166	△37.9	35	△79.1

(注) 包括利益 2021年3月期 435百万円 (－%) 2020年3月期 △6百万円 (－%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	70.40	—	14.3	9.6	8.9
2020年3月期	6.96	—	1.6	3.3	4.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	5,886	2,714	46.1	534.35
2020年3月期	5,539	2,278	41.1	448.57

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,714百万円 2020年3月期 2,278百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	586	△53	70	1,462
2020年3月期	407	△1,054	804	854

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2020年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

2021年3月期の期末における配当額及び2022年3月期における配当予想額は現時点で未定であります。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,590	3.2	100	△41.3	100	△52.2	70	△45.9	13.78
通期	5,340	3.9	330	△27.7	340	△37.8	230	△35.7	45.28

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	5,115,492株	2020年3月期	5,115,492株
2021年3月期	36,050株	2020年3月期	35,973株
2021年3月期	5,079,491株	2020年3月期	5,079,519株

（参考）個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	158	3.7	△12	—	△12	—	△66	—
2020年3月期	152	3.5	△20	—	△21	—	△13	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	△13.00	—
2020年3月期	△2.57	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,826	1,582	86.6	311.48
2020年3月期	1,823	1,648	90.4	324.50

（参考）自己資本 2021年3月期 1,582百万円 2020年3月期 1,648百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛及び休業要請等の影響により経済活動が停滞したことから、景況感が大きく落ち込みました。その後、持ち直しの動きがみられたものの、年末に向け感染者数が急増し、先行き不透明な状況が続きました。一方、世界経済においても、新型コロナウイルスの感染拡大は依然収束が見えず、予断を許さない状況が続きました。

このような環境のなかで当社グループは、事業の柱であるIT関連分野において、ソフトウェア開発及び関連業務では、よりユーザーに近い立場での開発業務ができるようにグループ会社間で連携を取りながら企業体質の強化をまいりました。また、コンピュータ関連サービス分野におきましても、サービスの質の向上に伴い、ユーザーからも評価していただけるような提案営業の強化をまいりました。

当連結会計年度の売上高は51億38百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益は4億56百万円（前年同期比123.2%増）、経常利益は5億46百万円（前年同期比228.3%増）となりました。これに、特別損益の計上及び税金費用等を加味した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億57百万円（前年同期比911.0%増）となりました。

当連結会計年度におけるセグメントの業績は次のとおりです。

当社グループの報告セグメントは、業績の評価、事業戦略の構築、経営資源の配分等を行ううえで重要性に基づいて決定しており、「情報処理事業」、「不動産事業」、「レンタカー事業」の3つで構成されています。

当連結会計年度におけるセグメントの業績は、情報処理事業では、開発作業量の増大・顧客契約単価の改善等により、売上高48億41百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益4億49百万円（前年同期比78.6%増）となりました。不動産事業では、前第4四半期に取得した太陽光発電設備の稼働等により増収となり、売上高2億15百万円（前年同期比44.7%増）、営業利益48百万円（前年同期比7.2%減）となりました。レンタカー事業では、外出自粛の影響により客足が落ちたため、余剰車両の売却を進めた結果、売上高1億51百万円（前年同期比28.3%減）、営業損失29百万円（前年同期は77百万円の営業損失）となりました。これに、その他及び調整額を加味した結果、売上高は51億38百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益は4億56百万円（前年同期比123.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は58億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億47百万円の増加となりました。

流動資産は23億11百万円となり、4億13百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が6億8百万円増加したこと及び、有価証券が1億50百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は35億75百万円となり、66百万円減少いたしました。これは主に投資その他の資産の投資有価証券が1億50百万円増加したこと及び、有形固定資産の機械装置及び運搬具（純額）が1億15百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末の負債は31億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円の減少となりました。

流動負債は13億57百万円となり、6億99百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が5億20百万円、未払金が3億21百万円減少したことによるものであります。

固定負債は18億14百万円となり、6億11百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が6億16百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は14億62百万円で、前連結会計年度末に比べて6億8百万円増加しました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は5億86百万円（前年同期は4億7百万円の増加）となりました。主な増加の内訳は、税金等調整前当期純利益5億42百万円、減価償却費1億68百万円であります。主な減少の内訳は、法人税等の支払額1億23百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は53百万円（前年同期は10億54百万円の減少）となりました。主な増加の内訳は、投資有価証券の売却による収入2億34百万円であります。主な減少の内訳は、投資有価証券の取得による支出3億52百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、増加した資金は70百万円（前年同期は8億4百万円の増加）となりました。増加の内訳は、短期借入れによる収入10億50百万円、長期借入れによる収入8億50百万円であります。減少の内訳は、短期借入金の返済による支出15億70百万円、長期借入金の返済による支出2億34百万円及びファイナンス・リース債務の返済による支出25百万円等であります。

（4）今後の見通し

今後のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないことから、海外及び国内の経済活動の停滞が想定され、厳しい状況が続くと思われまます。

このような状況の下、当社グループは、中核となる情報処理事業の強化をベースに、IT関連分野でのM&Aや新規事業を通じて安定成長の実現を目指します。情報処理事業においては、ソフトウェア開発分野では、IT要員の増強と品質の向上を推進し、より付加価値の高い分野への営業拡大に努めてまいります。また、相対的にニーズの高まるニアショア市場（国内での開発回帰）やDX（デジタルトランスフォーメーション）関連技術に対応するために、組織体制の構築や必要とされる技術教育の機会拡大など、社員への投資がより一層必要と考えております。コンピュータ関連サービスにおいては、ハードウェアの導入・保守・運用等のニーズに応える分野での人材確保と教育を通じてサービス範囲の拡大と強化を計画して参ります。なお、情報処理事業以外の事業としては、既に立ち上げた不動産事業としてのワンルームマンションおよび環境エネルギー（太陽光発電など）についてはきめ細やかなモニタリングの継続により安定収益を持続し、レンタカー事業については新型コロナウイルス感染症の影響による状況変化に応じた、車両数を調整しながらの運営を実施し、収益適正化の実現を目指します。その他当社グループのリソースを活かせる分野や既存事業を補完する分野に進出し、中長期的に安定成長を見込める各種事業を展開することで、多角化経営に拠る収益拡大を実現する所存です。

次期の見通しにつきましては、上記のように経済活動の停滞や新規分野への参画、IT要員への教育投資の実施を想定し、売上高53億40百万円（前期比3.9%増）、営業利益3億30百万円（前期比27.7%減）、経常利益3億40百万円（前期比37.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2億30百万円（前期比35.7%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	854,104	1,462,869
受取手形及び売掛金	632,784	696,637
有価証券	223,120	72,468
商品	9,966	952
仕掛品	30,606	19,315
原材料及び貯蔵品	1,044	848
リース投資資産	18,983	7,959
その他	141,860	65,489
貸倒引当金	△15,201	△15,514
流動資産合計	1,897,267	2,311,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,066,389	1,044,068
減価償却累計額	△441,315	△448,114
建物及び構築物（純額）	625,073	595,953
機械装置及び運搬具	951,047	899,483
減価償却累計額	△234,950	△299,041
機械装置及び運搬具（純額）	716,097	600,442
工具、器具及び備品	119,760	86,754
減価償却累計額	△88,577	△56,846
工具、器具及び備品（純額）	31,182	29,908
土地	1,556,329	1,556,329
建設仮勘定	1,500	1,500
有形固定資産合計	2,930,183	2,784,134
無形固定資産		
投資その他の資産	16,922	20,708
投資有価証券	412,355	562,953
長期貸付金	110,900	58,820
繰延税金資産	100,203	78,800
破産更生債権等	31,195	31,195
その他	71,308	70,273
貸倒引当金	△31,195	△31,195
投資その他の資産合計	694,767	770,846
固定資産合計	3,641,874	3,575,689
繰延資産	49	—
資産合計	5,539,191	5,886,714

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	78,827	96,679
短期借入金	810,000	290,000
1年内返済予定の長期借入金	183,146	181,847
リース債務	25,047	20,249
未払金	565,214	243,305
未払法人税等	74,975	120,067
賞与引当金	111,156	127,958
その他	208,866	277,762
流動負債合計	2,057,233	1,357,869
固定負債		
長期借入金	1,059,406	1,676,394
リース債務	28,811	8,561
繰延税金負債	4,530	31,274
退職給付に係る負債	90,299	64,180
その他	20,360	34,203
固定負債合計	1,203,408	1,814,614
負債合計	3,260,641	3,172,483
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	7,309	7,309
利益剰余金	649,701	1,007,331
自己株式	△9,636	△9,707
株主資本合計	2,259,881	2,617,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,512	102,724
繰延ヘッジ損益	△9,664	△7,779
為替換算調整勘定	△3,180	1,845
その他の包括利益累計額合計	18,668	96,789
純資産合計	2,278,549	2,714,230
負債純資産合計	5,539,191	5,886,714

（2）連結損益及び包括利益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	4,708,724	5,138,905
売上原価	3,747,133	4,039,288
売上総利益	961,590	1,099,616
販売費及び一般管理費	757,096	643,256
営業利益	204,494	456,360
営業外収益		
受取利息及び配当金	22,652	18,994
有価証券運用益	—	39,341
助成金収入	9,564	39,577
その他	14,479	20,157
営業外収益合計	46,696	118,070
営業外費用		
支払利息	15,892	21,911
有価証券運用損	58,074	—
為替差損	2,474	2,692
その他	8,309	3,454
営業外費用合計	84,751	28,057
経常利益	166,439	546,373
特別利益		
投資有価証券売却益	8,371	5,761
受取和解金	10,937	—
特別利益合計	19,308	5,761
特別損失		
投資有価証券評価損	10,530	4,530
投資有価証券売却損	2,596	1,156
固定資産除却損	747	3,202
減損損失	37,743	—
リース解約損	652	272
特別損失合計	52,269	9,160
税金等調整前当期純利益	133,478	542,973
法人税、住民税及び事業税	116,757	169,213
法人税等調整額	△18,653	16,129
法人税等合計	98,104	185,342
当期純利益	35,373	357,630
（内訳）		
親会社株主に帰属する当期純利益	35,373	357,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,780	71,211
繰延ヘッジ損益	△9,664	1,884
為替換算調整勘定	△4,656	5,025
その他の包括利益合計	△42,100	78,121
包括利益	△6,726	435,751
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	△6,726	435,751

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,612,507	7,309	614,327	△9,636	2,224,507
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			35,373		35,373
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	35,373	—	35,373
当期末残高	1,612,507	7,309	649,701	△9,636	2,259,881

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	59,293	—	1,475	60,769	2,285,276
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益					35,373
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△27,780	△9,664	△4,656	△42,100	△42,100
当期変動額合計	△27,780	△9,664	△4,656	△42,100	△6,726
当期末残高	31,512	△9,664	△3,180	18,668	2,278,549

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,612,507	7,309	649,701	△9,636	2,259,881
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			357,630		357,630
自己株式の取得				△70	△70
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	357,630	△70	357,559
当期末残高	1,612,507	7,309	1,007,331	△9,707	2,617,441

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	31,512	△9,664	△3,180	18,668	2,278,549
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益					357,630
自己株式の取得					△70
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	71,211	1,884	5,025	78,121	78,121
当期変動額合計	71,211	1,884	5,025	78,121	435,680
当期末残高	102,724	△7,779	1,845	96,789	2,714,230

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	133,478	542,973
減価償却費	171,290	168,401
のれん償却額	19,857	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	11,254	313
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	18,685	△26,119
賞与引当金の増減額（△は減少）	10,504	16,801
受取利息及び受取配当金	△22,652	△18,994
支払利息	15,892	21,911
減損損失	37,743	—
固定資産除却損	747	3,202
有価証券運用損益（△は益）	58,074	△39,341
投資有価証券評価損益（△は益）	10,530	4,530
投資有価証券売却損益（△は益）	△5,775	△4,605
受取和解金	△10,937	—
助成金収入	△9,564	△39,577
売上債権の増減額（△は増加）	10,907	△63,852
たな卸資産の増減額（△は増加）	△10,898	28,180
仕入債務の増減額（△は減少）	△8,163	17,851
その他	71,083	59,462
小計	502,058	671,137
利息及び配当金の受取額	22,660	19,028
利息の支払額	△17,881	△21,504
和解金の受取額	8,937	2,000
助成金の受取額	9,564	39,577
法人税等の還付額	—	124
法人税等の支払額	△117,983	△123,496
営業活動によるキャッシュ・フロー	407,355	586,867
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,072,298	△31,295
無形固定資産の取得による支出	△8,010	△7,530
投資有価証券の取得による支出	△492,377	△352,423
投資有価証券の売却による収入	560,186	234,905
貸付けによる支出	—	△28,800
貸付金の回収による収入	5,040	80,880
その他	△47,527	50,564
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,054,986	△53,699
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,520,000	1,050,000
短期借入金の返済による支出	△950,000	△1,570,000
長期借入れによる収入	493,900	850,000
長期借入金の返済による支出	△207,989	△234,311
自己株式の取得による支出	—	△70
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△51,050	△25,047
財務活動によるキャッシュ・フロー	804,860	70,571
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,656	5,025
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	152,572	608,765
現金及び現金同等物の期首残高	701,531	854,104
現金及び現金同等物の期末残高	854,104	1,462,869

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社制を採用しております。持株会社である当社は、グループにおける経営戦略の立案や各事業を担う子会社の業績管理を行い、当社子会社である各事業会社において、各社が取り扱うサービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「情報処理事業」、「不動産事業」及び「レンタカー事業」の3区分を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、 4	連結損益及 び包括利益 計算書計上 額 (注) 3
	情報処理 事業	不動産 事業	レンタカー 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,387,568	109,269	211,886	4,708,724	—	4,708,724	—	4,708,724
セグメント間の 内部売上高又は振替高	20,856	39,942	—	60,798	7,695	68,493	△68,493	—
計	4,408,425	149,211	211,886	4,769,523	7,695	4,777,218	△68,493	4,708,724
セグメント利益又は損失 (△)	251,653	52,737	△77,141	227,249	△1,905	225,343	△20,849	204,494
セグメント資産	1,883,822	2,697,198	101,821	4,682,842	69,923	4,752,765	786,426	5,539,191
その他の項目								
減価償却費	26,368	64,088	80,152	170,608	475	171,084	206	171,290
のれん償却額	19,857	—	—	19,857	—	19,857	—	19,857
減損損失	—	—	37,743	37,743	—	37,743	—	37,743
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	75,162	986,303	23,842	1,085,308	—	1,085,308	—	1,085,308

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、子会社の一部の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。全社収益は各グループ会社からの経営指導料等であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれております。全社資産は、主に余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)等であります。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、 4	連結損益及び包括利益 計算書計上 額 (注) 3
	情報処理 事業	不動産 事業	レンタカー 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,814,719	171,609	150,246	5,136,575	2,329	5,138,905	—	5,138,905
セグメント間の 内部売上高又は振替高	26,954	44,285	1,704	72,944	—	72,944	△72,944	—
計	4,841,673	215,895	151,950	5,209,519	2,329	5,211,849	△72,944	5,138,905
セグメント利益又は損失 (△)	449,346	48,926	△29,007	469,265	981	470,246	△13,886	456,360
セグメント資産	2,323,814	2,586,957	68,024	4,978,796	69,106	5,047,903	838,811	5,886,714
その他の項目								
減価償却費	31,388	120,671	13,405	165,465	232	165,698	2,703	168,401
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	13,068	6,444	3,565	23,077	—	23,077	13,490	36,568

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、子会社の一部の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。全社収益は各グループ会社からの経営指導料等であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれております。全社資産は、主に余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
1株当たり純資産額	448.57円	534.35円
1株当たり当期純利益	6.96円	70.40円

（注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	35,373	357,630
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	35,373	357,630
期中平均株式数（千株）	5,079	5,079

（重要な後発事象）

該当事項はありません。